

「保健医療科学」
第54巻 第2号 予告

青少年暴力の原因究明と対策（仮題）

少年犯罪の統計的観察（仮題）	土井徹
ADHDの実態と診療体制について（仮題）	田中哲郎
中高生の意識と実態・生活環境調査（仮題）	小林正子
青少年暴力に関連する食生活因子の文献的検討（仮題）	須藤紀子
子どもの問題行動の発生時期とその対応 - 調査票完成にむけて -（仮題）	松田智大
薬物乱用と青少年暴力（仮題）	嶋根卓也
青少年暴力にかかわる国際的な研究動向の文献的検討（仮題）	津富宏

編集後記

この号の特集は、環境省からの依頼によっていわゆる環境ホルモンに関する研究のまとめが組まれた。この問題は、（私にとっては）気の遠くなるような微量の物質による複合曝露の影響を、単純化された実験系ではなく複雑な生態系の中で研究するという環境省の研究のひとまずのまとめをして頂いたものである。気の遠くなるような課題で、私などはとても手を出す気にはならなかったが、わかったこともありわからないこともあるようだ。そして最後は、生態学的研究だから当然ではあるが、野生生物の系統的な観察が要求されるようで、これは私の趣味とも合うが研究となると大変な努力を要するだろう。また、このようになった事態の解明に努力するとともに、今後の人類の発展においてはこのような事態を防ぐような努力にも意を尽くしてもらいたいものだ。

ところで、私はこの3月には定年で退官することになっており、保健医療科学の編集委員長を辞めることになる。編集という仕事は楽しくもあるが、楽しいことばかりではなかった。難しい課題だったのはこの雑誌をMedLineでアクセス可能にする努力が始まったことだ。国立感染症研究所や国立食品医薬品衛生研究所の紀要はすでにMedLineでのアクセスが可能になっていることを知り、われわれの保健医療科学も遅ればせながら努力を始めた。まずは簡単なことから、投稿規定や執筆要領などは整備され、英文抄録などもすべてに要求するようになったことは皆さんご存知でしょう。そういう形式的なことは、一応整ったが、いい投稿論文が集まるようになったわけではない。今後はいい投稿論文が集まるような雑誌にする努力をお願いします。ちなみに私は、国立公衆衛生院に移って以来、公衆衛生院研究報告、公衆衛生研究および保健医療科学に7編の投稿記事を掲載して頂いた（First authorのみ、依頼原稿を除く）。

ということをお願いして、私の最後の編集後記とする。長年ありがとうございました。

(箕輪眞澄)

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上、普及に資する研究、および活動報告とし、「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する（掲載は無料）。ただし、他誌に発表（予定も含む）された論文は掲載しない。

2. 種類、内容及び制限頁数

論壇（Commentaries）

：公衆衛生および社会福祉の活動、政策、動向などについての提案、提言 [5頁以内]

総説（Reviews）

：研究・調査論文の総括及び解説 [12頁以内]

原著（Original Articles）

：独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

ノート（Notes）

：原著に比べて簡単に若干の新知見を含むもの [5頁以内]

資料（Research Data）

：調査または統計などをまとめたもの [8頁以内]

現場報告（News from the Field）

：国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践、教育、研究などの報告 [5頁以内]

レター（Letters）

：掲載論文に対する意見など [1頁以内]

書評（Book Reviews）

：公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1頁以内]

*なお、刷り上り1頁は2,600字相当

3. 発行頻度

年4回発行し、4号分をもって1巻とする。また必要に応じて補冊（Supplement）を発行する。

4. 投稿方法

「投稿申込書」（様式1）を添えて、原本ならびに明瞭なコピーを2部提出する。なお、原図、写真などは汚損を避けるため、別にコピー2部を提出する。

なお、執筆要領については別に定める。

5. 原稿採否

投稿論文の採否は、複数の専門家による査読の結果に基づき、編集委員会にて決定する。

6. 別刷り

50部までは無料。51部以上は著者負担とする。また掲載誌1部を贈呈する。

7. 校正

著者構成は初校までとし、脱落、誤植などの校正とする。原文および図表等の大幅な訂正などは認めない。

8. 出版権

本誌の出版権は本院に属する。なお、他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする。

9. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL.048-458-6209 FAX.048-469-0326

（平成17年2月3日）